

令和5年における労働災害発生状況

令和5年9月末現在

北海道労働局労働基準部安全課

業種別労働災害発生状況 その1

令和5年1月1日～令和5年9月30日

北海道労働局

業種別	令和5年			令和4年			対前年		業種割合 (%)	令和4年確定		
	死亡	休業	合計	死亡	休業	合計	増減数	増減率		死亡	休業	合計
全産業合計	33	5,817	5,850	31	6,689	6,720	-870	-12.9	100.0	53	16,419	16,472
製造業	2	768	770	5	842	847	-77	-9.1	13.2	5	1,343	1,348
食料品	1	421	422	1	441	442	-20	-4.5	7.2	1	730	731
木材・家具		70	70		66	66	4	6.1	1.2		101	101
紙・印刷		11	11		22	22	-11	-50.0	0.2		36	36
窯業・土石		30	30		45	45	-15	-33.3	0.5		66	66
金属・機械		119	119		121	121	-2	-1.7	2.0		191	191
その他	1	117	118	4	147	151	-33	-21.9	2.0	4	219	223
鉱業		3	3		2	2	1	50.0	0.1		3	3
土石採取業		9	9		13	13	-4	-30.8	0.2		19	19
建設業	3	586	589	14	569	583	6	1.0	10.1	23	995	1,018
土木工事業	1	196	197	6	194	200	-3	-1.5	3.4	13	390	403
建築工事業	2	256	258	5	244	249	9	3.6	4.4	5	398	403
木造建築業		64	64		73	73	-9	-12.3	1.1		113	113
その他		70	70	3	58	61	9	14.8	1.2	5	94	99
交通運輸事業	1	194	195	1	188	189	6	3.2	3.3	1	413	414
陸上貨物運送事業	6	561	567	4	560	564	3	0.5	9.7	5	864	869
道路貨物運送	6	522	528	4	527	531	-3	-0.6	9.0	5	810	815
陸上貨物取扱		39	39		33	33	6	18.2	0.7		54	54
港湾運送業		7	7		9	9	-2	-22.2	0.1		17	17
林業	4	43	47		64	64	-17	-26.6	0.8	1	80	81
水産業	1	69	70		87	87	-17	-19.5	1.2	2	133	135
商業	3	679	682	3	713	716	-34	-4.7	11.7	5	1,196	1,201
清掃・と畜業	3	279	282	1	332	333	-51	-15.3	4.8	1	481	482
上記以外の事業	10	2,619	2,629	3	3,310	3,313	-684	-20.6	44.9	10	10,875	10,885

本統計は、労働者死傷病報告書(休業4日以上)により集計したものである。

本年については、集計期間中に把握した速報値である。

昨年については、確定値を集計期間中に再集計したものである。

業種別労働災害発生状況 その2

令和5年1月1日～令和5年9月30日

北海道労働局

「上記以外の事業」の内訳

業種別	令和5年			令和4年			対前年		業種割合 (%)	令和4年確定		
	死亡	休業	合計	死亡	休業	合計	増減数	増減率		死亡	休業	合計
農業		73	73	1	55	56	17	30.4	1.2	1	117	118
畜産業	1	215	216	1	207	208	8	3.8	3.7	2	328	330
金融・広告業		31	31		23	23	8	34.8	0.5		50	50
映画・演劇業		1	1		2	2	-1	-50.0	0.0		7	7
通信業		129	129		131	131	-2	-1.5	2.2		185	185
教育・研究業		45	45	1	43	44	1	2.3	0.8	1	121	122
保健衛生業		1,634	1,634		2,426	2,426	-792	-32.6	27.9	1	9,302	9,303
接客娯楽業	3	286	289		229	229	60	26.2	4.9		387	387
その他の事業	6	205	211		194	194	17	8.8	3.6	5	378	383
合計	10	2,619	2,629	3	3,310	3,313	-684	-20.6	44.9	10	10,875	10,885

「第三次産業」の内訳

業種別	令和5年			令和4年			対前年		業種割合 (%)	令和4年確定		
	死亡	休業	合計	死亡	休業	合計	増減数	増減率		死亡	休業	合計
商業	3	679	682	3	713	716	-34	-4.7	11.7	5	1,196	1,201
うち 小売業	1	527	528	3	567	570	-42	-7.4	9.0	4	935	939
金融・広告業		31	31		23	23	8	34.8	0.5		50	50
映画・演劇業		1	1		2	2	-1	-50.0	0.0		7	7
通信業		129	129		131	131	-2	-1.5	2.2		185	185
教育・研究業		45	45	1	43	44	1	2.3	0.8	1	121	122
保健・衛生業		1,634	1,634		2,426	2,426	-792	-32.6	27.9	1	9,302	9,303
うち 社会福祉施設		773	773		1,134	1,134	-361	-31.8	13.2	1	3,827	3,828
うち 医療保健業		855	855		1,280	1,280	-425	-33.2	14.6		5,451	5,451
接客・娯楽業	3	286	289		229	229	60	26.2	4.9		387	387
うち 飲食店		143	143		106	106	37	34.9	2.4		197	197
うち 旅館業		71	71		51	51	20	39.2	1.2		89	89
うち ゴルフ場	1	33	34		27	27	7	25.9	0.6		40	40
清掃・と畜業	3	279	282	1	332	333	-51	-15.3	4.8	1	481	482
その他の事業	6	205	211		189	189	22	11.6	3.6	5	378	383
うち 警備業	4	52	56		41	41	15	36.6	1.0	3	73	76
合計	15	3,289	3,304	5	4,088	4,093	-789	-19.3	56.5	13	12,107	12,120

令和5年における死亡災害発生状況 [速報]

令和5年1月1日～令和5年9月30日

北海道労働局

業種	令和5年		令和4年同期		対前年比較			
	死亡者数	構成比 (%)	死亡者数	構成比 (%)	全件数		交通事故を除く	
					増減数	増減率	増減数	増減率
全産業	33 (8)	100.0	31 (4)	100.0	2	6.5	-2	-7.4
製造業	2 ()	6.1	5 ()	16.1	-3	-60.0	-3	-60.0
鉱業	()		()			-		-
建設業	3 (1)	9.1	14 (1)	45.2	-11	-78.6	-11	-84.6
交通運輸事業	1 (1)	3.0	1 ()	3.2			-1	-100.0
陸上貨物運送事業	6 (2)	18.2	4 (1)	12.9	2	50.0	1	33.3
港湾運送業	()		()			-		-
林業	4 ()	12.1	()		4	-	4	-
その他の事業	17 (4)	51.5	7 (2)	22.6	10	142.9	8	160.0

(注) 1. 本統計は死亡災害報告に基づき、上記期間について集計したものである。

2. 死亡者数欄の()内は、交通事故による死亡者数で、内数である。

3. 本年・昨年ともに集計期間に把握した速報値である。

令和5年における死亡災害発生状況(その他の事業の内訳)

令和5年1月1日～令和5年9月30日

北海道労働局

業種	令和5年		令和4年同期		対前年比較			
	死亡者数	構成比 (%)	死亡者数	構成比 (%)	全件数		交通事故を除く	
					増減数	増減率	増減数	増減率
その他の事業	17 (4)	100.0	7 (2)	100.0	10	142.9	8	160.0
小売業	1 (1)	5.9	3 (2)	42.9	-2	-66.7	-1	-100.0
医療保健業	()		()			-		-
社会福祉施設	()		()			-		-
清掃・と畜業(ビルメン テナンス業を除く)	2 ()	11.8	1 ()	14.3	1	100.0	1	100.0
ビルメンテナンス業	1 ()	5.9	()		1	-	1	-
ゴルフ場の事業	1 ()	5.9	()		1	-	1	-
警備業	4 (1)	23.5	()		4	-	3	-
農業・畜産業	1 (1)	5.9	2 ()	28.6	-1	-50.0	-2	-100.0
水産業	1 ()	5.9	()		1	-	1	-
その他	6 (1)	35.3	1 ()	14.3	5	500.0	4	400.0

(注) 1. 本統計は死亡災害報告に基づき、上記期間について集計したものである。

2. 死亡者数欄の()内は、交通事故による死亡者数で、内数である。

3. 本年・昨年ともに集計期間に把握した速報値である。

令和5年 死亡災害発生状況

令和5年1月1日～令和5年9月30日

北海道労働局

業種別	1号		2号		3号		4号		5号		6-2号		7-2号		その他業	合計												
	製造業	うち木材木製品製造業	鉱山保安法適用事業	土石採取業	建設業	道路貨物運送業	その他の運輸業	陸上貨物取扱業	港湾運送業	林業	水産業	その	他															
年別																												
平成25年	6			1	22	7	2		1	4	4	17	64															
平成26年	4			1	22	6	2			4	6	20	65															
平成27年	7			2	25	10	3	1	1	4		12	65															
平成28年	7			1	30	13	1			5	2	18	77															
平成29年	8			2	23	10	2			5	5	26	81															
平成30年	11	1			17	11				6		18	63															
令和元年	10				20	6	2			8	1	15	62															
令和2年	6	1		1	14	4	3	2		4	3	14	51															
令和3年	3	1		1	20	8	1			1	3	22	59															
区分月別	当	累	当	累	当	累	当	累	当	累	当	累	当	累	当	累	当	累	当	累	当	累	当	累				
年別	月分	計	月分	計	月分	計	月分	計	月分	計	月分	計	月分	計	月分	計	月分	計	月分	計	月分	計	月分	計				
令和4年	1月	1	1				3	3	1	1													5	5				
	2月	1	2					3		1	1											1	1	3	8			
	3月		2				1	4	1	2												1	2	3	11			
	4月	1	3				1	5		2												1	3	3	14			
	5月		3				1	6	2	4												1	4	4	18			
	6月		3				1	7		4												2	6	3	21			
	7月	1	4				1	8		4												1	7	3	24			
	8月	1	5				3	11		4													7	4	28			
	9月		5				3	14	1	5												1	8	5	33			
	10月		5				3	17		5												4	12	7	40			
	11月		5				2	19		5										1	1	2	14	5	45			
	12月		5				4	23		5									1	1	1	2	2	16	8	53		
令和5年	1月																		1	1			1	1	2	2		
	2月	2	2						2	2												4	5	8	10			
	3月		2							2									1	2	1	1	1	6	3	13		
	4月		2						2	4												1	7	3	16			
	5月		2							4												2	9	2	18			
	6月		2				2	2		4	1	1										2	10	4	22			
	7月		2				1	3		4		1							1	3		1	4	14	6	28		
	8月		2					3	1	5		1							1	4		1	1	15	3	31		
	9月		2					3	1	6		1								4		1	1	16	2	33		
	10月		2					3		6		1								4		1		16		33		
	11月		2					3		6		1								4		1		16		33		
	12月		2					3		6		1								4		1		16		33		
対前年	±0	-3	±0	±0	±0	±0	±0	±0	-3	-11	±0	1	±0	±0	±0	±0	±0	±0	±0	±0	±0	4	±0	1	±0	8	-3	±0
同期比	±0	-60.0	±0	±0	±0	±0	±0	±0	-100.0	-78.6	±0	20.0	±0	±0	±0	±0	±0	±0	±0	±0	±0	-	±0	-	±0	100.0	-60.0	±0

令和5年 業種別・事故の型別・起因物別死亡災害発生状況

令和5年1月1日～令和5年9月30日

北海道労働局

事故の型番号	業種番号 業種	1	2	3	4	5	6-2	7-2	その他 の事業 計	起因物番号	11	12	13	14	15	16	17	21	22	23	31	32	33	34	35	36	37	39	41	51	52	61	71	91	92	99	
		製	鉱	土	建	道	陸	港		林	水	起因物	原	動	木	建	金	一	車	動	動	乗	圧	化	溶	炉	電	人	用	そ	仮	危	材	荷	自	そ	起
1	墜落、転落	1		2					3	6						1										4		1									
2	転倒				1				2	3						1				1												1					
3	激突																																				
4	飛来、落下								1	1						1																					
5	崩壊、倒壊									1																							1				
6	激突され	1								2						1			1														1				
7	はさまれ、巻き込まれ				3			1	4	8				1		2			3	1							1										
8	切れ、こすれ																																				
9	踏抜き																																				
10	おぼれ								1	1																											
11	高温、低温の物との接触								1	1																								1			
12	有害物等との接触																																				
13	感電																																				
14	爆発																																				
15	破裂																																				
16	火災																																				
17	交通事故(道路)			1	2	1			4	8									6	2																	
18	交通事故(その他)																																				
19	動作の反動、無理な動作																																				
90	その他							1		1																									1		
99	分類不能																																				
	合計	2		3	6	1		4	1	16				1		5	1		10	4						4	1	2					5				

令和5年 署別・業種別死亡災害発生状況

令和5年1月1日～令和5年9月30日

北海道労働局

業種別	1号		2号		3号	4号		5号		6-2号	7-2号	その他 の事業	合計
	製造業	うち木材木 製品製造業	鉱山保安法 適用事業	土石採取業	建設業	道路貨物 運送業	その他の 運輸業	陸上貨物 取扱業	港湾運送業	林業	水産業		
署別													
札幌中央						3						3	6
札幌東							1					2	3
函館											1	1	2
小樽													
岩見沢												1	1
旭川	1									1			2
帯広					1	1				1			3
滝川						1							1
北見	1				2	1						1	5
室蘭												3	3
釧路										1		1	2
名寄													
留萌													
稚内													
浦河												1	1
苫小牧										1		1	2
倶知安												2	2
計	2				3	6	1			4	1	16	33

令和5年 署別・業種別死傷災害発生状況

令和5年1月1日～令和5年9月30日

北海道労働局

業種別 署別	全産業合計	製 造 業							鉱 業		建 設 業				交通運輸事業	陸上貨物運送事業			港湾運送業	林業	水産業	商 業		社会福祉施設	飲食店	清掃・と蓄業	左記以外の事業	対前年比増減率				
		計	食品製造業	木材・家具	紙・印刷	窯業土石製品	金属・機械	その他製造業	鉱山	土石採取業	計	土木工事業	建築工事業	木造建築業		その他建設業	計	道路貨物運送業				陸上貨物取扱業	計						小売業	その他商業		
札幌中央	1,167	61	22	2	4	4	14	15		2	82	17	44	8	13	51	92	88	4		1		126	96	30	244	26	75	407	-6.7%		
	1,089	66	26	3		1	22	14		1	89	15	55	7	12	58	82	74	8			1	151	107	44	161	35	74	371			
札幌東	1,620	145	77	7	5	2	27	27			127	31	74	10	12	63	161	137	24	1	1		200	142	58	326	28	69	499	-28.7%		
	1,155	127	71	5	5	4	18	24			116	34	58	8	16	57	174	152	22				174	122	52	141	38	56	272			
函館	603	82	56	5	2	3	10	6			50	31	15	1	3	11	37	37				10	12	52	44	8	111	10	29	199	6.6%	
	643	80	57	7		1	9	6		1	65	26	25	3	11	6	35	34	1		2	13	60	54	6	66	9	18	288			
小樽	275	72	37	1	1		3	30			21	15	5		1	5	11	11				1	1	25	20	5	31	2	5	101	-30.5%	
	191	38	25	2		1	2	8		1	14	8	2	2	2	13	13	12	1			2	2	21	18	3	45	4	7	33		
岩見沢	188	31	16	1	1	3	5	5			25	14	5	5	1	4	17	16	1			1		23	21	2	43		9	35	-23.4%	
	144	33	12	4	1	3	10	3			27	17	7	2	1	3	9	7	2			1		13	12	1	29	4	2	23		
旭川	417	53	18	10	1	3	11	10		3	44	13	22	5	4	18	35	35				9		59	47	12	63	7	17	109	10.3%	
	460	66	27	12		5	10	12		1	45	21	15	5	4	8	43	43				3		57	44	13	90	12	25	110		
帯広	498	61	46	5	1	2	3	4		2	31	8	8	11	4	3	41	41				11	1	44	41	3	76	5	45	178	-16.7%	
	415	66	43	11		1	3	8	1	2	45	14	16	9	6	4	45	45				9	1	37	32	5	37	6	30	132		
滝川	138	32	8	4		4	8	8	1		19	8	7	3	1	5	15	15					1	1	16	14	2	9	3	6	31	-5.1%
	131	19	7	2		1	5	4	2		21	10	7	3	1	6	4	4				1		14	12	2	35	3	4	22		
北見	201	34	15	7		4	3	5		2	24	12	6	4	2	2	19	18	1			8	12	21	15	6	14	1	12	52	32.3%	
	266	53	40	3		2	4	4			24	9	11	3	1	5	19	17	2			12	10	31	23	8	30	2	16	64		
室蘭	248	63	50			1	9	3			20	5	8	5	2	4	10	10		2			1	1	24	23	1	35	4	19	66	-20.6%
	197	30	11			2	9	8			23	2	12	6	3	7	8	8		1	1			28	25	3	16	10	14	59		
釧路	370	55	33	4			3	15	1		38	9	21	5	3	13	47	45	2	2		8	21	43	38	5	52	8	13	69	-11.6%	
	327	62	38	3		1	12	8		1	40	12	19	6	3	7	32	31	1			5	15	41	35	6	38	8	14	64		
名寄	84	18	6	2	1	3	1	5		2	6	3	3			1	4	4				6	12	8	7	1	8	1	3	15	-3.6%	
	81	13	7	5				1			12	3	7	1	1	1	11	11				6	12	4	4		7		2	13		
留萌	68	6	5					1			6	4	1	1		2	6	6		1		2	3	9	8	1	3		3	27	-41.2%	
	40	7	6					1			8	5		2	1	1	6	6						3	3	3		4		1		7
稚内	111	23	18	1		4					16	7	4	3	2	1	5	4	1					18	7	5	2	21		3	17	-18.0%
	91	12	10			1	1			1	16	5	8	2	1	1	10	10				1	8	4	4		19		1	18		
浦河	137	11	5	2		1	3				6	2	1	2	1		3	3				1	3	4	3	1	14		4	91	-6.6%	
	128	8	3	2		1		2			8	6	2				2	2				1	3	3	3		8	1	1	93		
苫小牧	499	91	26	13	6	10	23	13		2	47	12	16	9	10	4	60	60		3	5	2	46	40	6	56	10	15	158	-18.6%		
	406	74	30	5	5	6	14	14		1	25	6	10	4	5	14	71	69	2			6	5	36	30	6	43	9	16		106	
倶知安	96	9	4	2		2		1			21	9	9	1	2	2	1	1						9	6	3	28	1	6	19	-10.4%	
	86	16	9	6				1			11	4	4	1	2	4	3	3					2	5		5	4	2	1	38		
合計	6,720	847	442	66	22	45	121	151	2	13	583	200	249	73	61	189	564	531	33	9	64	87	716	570	146	1,134	106	333	2,073	-12.9%		
	5,850	770	422	70	11	30	119	118	3	9	589	197	258	64	70	195	567	528	39	7	47	70	682	528	154	773	143	282	1,713			
対前年比増減率	-12.9%	-9.1%	-4.5%	6.1%	-50.0%	-33.3%	-1.7%	-21.9%	50.0%	-30.8%	1.0%	-1.5%	3.6%	-12.3%	14.8%	3.2%	0.5%	-0.6%	18.2%	-22.2%	-26.6%	-19.5%	-4.7%	-7.4%	5.5%	-31.8%	34.9%	-15.3%	-17.4%			

(注)本統計は死傷病報告による死傷件数である。上段は前年、下段は当年である。

令和5年 業種別・事故の型別・起因物別死傷災害発生状況

令和5年1月1日～令和5年9月30日

北海道労働局

事故の型番号	業種番号											起因物番号											99																
	1	2	3	4		5		6-2	7-2	その他	11	12	13	14	15	16	17	21	22	23	31	32		33	34	35	36	37	39	41	51	52	61	71	91	92			
事故の型	製業	鉱業	土石採取業	建設業	道路貨物運送業	その他の運輸交通業	陸上貨物取扱業	港湾運送業	林業	水産業	その他	計	原動機	動力機	木材加工機	建設用機械	金属加工用機械	一般動力機械	車両系木材伐出機械等	動力搬送機	乗力器	化学装置	溶接装置	炉・窯等	電気設備	人力機械工具等	用器具	その他の装置設備	仮設物・建築物・構築物等	危険物・有害物等	材料	荷等	自然環境等	その他の起因物	起因物なし	分類不能			
1 墜落、転落	93		5	188	143	10	6	2	1	8	309	765			1	20		14		10	179	20			1	3	186	15	257		3	6	48	1	1				
2 転倒	196	1		84	129	64	7	2	6	14	991	1494				5	1	4		2	39	27			2	32	84	23	627	1	22	16	530	6	73				
3 激突	29			20	32	4	6		2	2	122	217				5		5	2	5	38	14		1			19	24	20	50		7	10	12	2	3			
4 飛来、落下	40			49	27				7	5	45	173			3	2	2	10		9	16	1					12	22	7	10		38	24	16	1				
5 崩壊、倒壊	18		1	14	12				2		15	62						1		1	4					4	3	5	12		14	12	5		1				
6 激突され	29			18	15	2	2		11	5	141	223			2	9	2	8	1	6	17	9					20	15	10	4		11	7	93	2	7			
7 はさまれ、巻き込まれ	152		2	76	60	6	9	3	5	22	139	474			6	9	18	17	93	2	24	99	24	1		1	40	20	23	27		22	25	22	1				
8 切れ、こすれ	75			41	3	3	1		7	2	110	242				39	1	16	48	1		2	1				89	9	3	2	1	20	3	7					
9 踏抜き				2	1						3	6									1							1		3		1							
10 おぼれ											1	1																	1										
11 高温・低温の物との接触	27	1		12	2	4	1				48	95						2								1	10	13	1	1	1		57	1					
12 有害物等との接触	3			2	1						8	14				1																	1						
13 感電	1			1								2						1							1														
14 爆発				1	1							2						1																			1		
15 破裂	1										3	4						1								1											1		
16 火災				3							1	4																		4									
17 交通事故(道路)	6		1	28	22	41			1		97	196				2																							
18 交通事故(その他)										3	2	5																											
19 動作の反動、無理な動作	67	1		45	78	21	6		3	9	400	630				4		5		3	28	20			2	16	25	18	111		13	87	61	14	223				
90 その他	30			5	2	40	1		2		1,158	1238						1															16	1,195	25				
99 分類不能	3											3																											3
合計	770	3	9	589	528	195	39	7	47	70	3593	5850		6	54	67	38	194	6	60	470	270	1	1	3	5	5	237	399	137	1106	19	152	191	868	1223	335	3	

令和5年 製造業における死亡災害

発生年	発生月	時刻	業種	規模	事故の型	起因物	災害の状況
5	2	10時台	食品製造業	50人以上 99人	激突され	動力運搬機 2 2 2	被災者ら2名は、ホタテ貝殻粉碎機の入替を終え、ベルトコンベヤー（以下、「コンベヤー」という。）を元の位置に戻すため、同僚がフォークリフトのインナーマスト頂部の横梁にコンベヤーの上端部を載せて持ち上げながら前進してすらしようとしたところ、コンベヤーが横ずれし、離れて合図をしていた被災者が咄嗟に駆け寄り抑えようとしたが、当該コンベヤーが横転して被災者に激突したものの。
5	2	15時台	化学工業	10人以上 29人	墜落、転落	用具 3 7 1	被災者は、在庫品が保管してある棚の最上部（高さ2.85m）からビニールロール（直径11cm、長さ3.01m、厚さ0.15mm、重さ約30kg）を取り出そうと、脚立を跨ぐように上から1段目（高さ2.07m）に両足をのせ、当該ロールを右脇に抱え引っ張ったところ、後方にバランスを崩し墜落したものの。

令和5年 建設業における死亡災害

発生年	発生月	時刻	業種	規模	事故の型	起因物	災害の状況
5	6	8時台	土木工事業	10人未満	墜落、転落	一般動力機械 169	被災者は、堤防の草刈作業に従事し、堤防の法面で乗用草刈機を運転していたところ、草刈機が用水路に落下し、同機械の下敷きとなった状態で発見されたもの。
5	6	16時台	建築工事業	10人未満	墜落、転落	物 仮設物・構築物・建築物等 415	屋根板金のふき替え作業中、勾配のある屋根上で軒側に背を向けて後ずさりしていたところ、約8m下の地面に墜落したものの。
5	7	19時台	建築工事業	10人以上29人	交通事故（道路）	動力運搬機 221	社用車のトラックを運転して出張先から自社に戻る際、片側1車線の直線道路路上でセンターラインをはみ出して路外に逸脱したものの。

令和5年 陸上貨物運送事業における死亡災害

発生年	発生月	時刻	業種	規模	事故の型	起因物	災害の状況
5	2	8時台	道路貨物運送業	30人以上 49人	転倒	環境等 7 1 9	被災者は、荷の配送先の駐車場で、運転してきた2tトラックの前方で倒れているところを近隣の者に発見されたもの。
5	2	6時台	道路貨物運送業	10人未満	はさまれ、巻き込まれ	動力運搬機 2 2 1	被災者は、事業場の敷地内において9tダンプトラックの車体と荷台の間に挟まれているところを発見されたもの。
5	4	15時台	道路貨物運送業	10人以上 29人	はさまれ、巻き込まれ	動力運搬機 2 2 2	被災者がコンテナヤードにおいて、約60センチメートルの間隔が空いたコンテナとコンテナの間で、コンテナの扉を結束バンドで封緘する作業を行っていたところ、フォークリフト運転者が被災者に気が付かないままコンテナの間隔を詰めたことから、コンテナとコンテナの間に被災者が挟まれたもの。
5	4	12時台	道路貨物運送業	10人以上 29人	交通事故（道路）	動力運搬機 2 2 1	被災者は、製材を積み込んだトレーラーに乗り、輸送先に向かって運転していた。当該トレーラーがICから高速道路に合流する手前のカーブを曲がり切れずに、路外に横転したもの。
5	8	17時台	道路貨物運送業	100人以上 299人	はさまれ、巻き込まれ	その他の装置、設備 3 9 1	被災者は、冷凍倉庫内（室温 - 23℃）において、フォークリフトと壁に挟まれているところを同僚に発見されたもの。
5	9	4時台	道路貨物運送業	50人以上 99人	交通事故（道路）	動力運搬機 2 3 1	被災者は、自社から輸送のためトレーラートラックを運転し国道を走行中、何らかの原因で横転し、電柱に激突した。トレーラーヘッドの上半分が炎上し、死亡したもの。

令和5年 林業における死亡災害

発生年	発生月	時刻	業種	規模	事故の型	起因物	災害の状況
5	1	10時台	林業	10人未満	激突され	車両系木材 伐出機械等	被災者は、倒木の整理作業現場において、チェーンソーを用い集積された倒木の根切り作業に従事し、同僚労働者が根が切り落とされた倒木をグラブプル機で移動させていたが、当該グラブプル機が旋回した際に掴んでいた倒木が被災者の頭部に激突したものの。
5	3	16時台	林業	10人以上29人	激突され	環境等	被災者は、同僚複数名とチェーンソー及び伐木機械を用いて伐木作業を行っていた。各作業員は離れた持ち場で作業していたが、終了時刻になって、伐倒木に腹部を押され、うつ伏せで倒れている被災者が発見されたものの。
5	7	9時台	林業	10人未満	崩壊、倒壊	環境等	被災者は、同僚5名と現場に入場し、チェーンソーを用いてトドマツ(人工林、樹高22m)の間伐作業中、伐採していたトドマツの近くに立っていたカバの枯損木(樹高15m)が倒壊し、当該枯損木が被災者に当たったものの。
5	8	10時台	林業	10人未満	その他	環境等	被災者は伐木作業に従事しており、休憩をしようとグラブプルを止めたところ、運転席に侵入した蜂に刺され、意識混濁となったものの。

令和5年 その他の業種における死亡災害

発生年	発生月	時刻	業種	規模	事故の型	起因物	災害の状況
5	1	7時台	清掃・と畜業	100人以上 299人	墜落、転落	用具 371	被災者は、小売店舗内において、荷の搬入口のシャッターを開閉するチェーンが建物天井付近にて絡まっていたのを直すため、脚立を開いてはしごとして使用し、当該絡まりを直していたが、作業を終え、はしごから降りる途中で足を踏み外して転落し、床に頭部を強打したものの。
5	2	7時台	その他の商業	30人以上 49人	おぼれ	物・施設 ・構築物 ・建築 等 418	被災者は、自社が行う外国船への荷の積み込み作業に関して、荷主と打ち合わせを行った後、当該外国船が停泊している岸壁近くの海面に浮いているのが発見されたもの。
5	2	8時台	卸売業	10人未満	はさまれ、巻き込まれ、巻	一般動力機械 169	被災者は、大型円形搾乳機(ロータリーミルクパーラー)の修理作業のため、前日深夜から単独で現場に入場していたが、翌朝、駆動モータ付近で頭部から血を流して倒れているところを発見されたもの。
5	3	17時台	その他の事業	10人以上 29人	はさまれ、巻き込まれ、巻	建設機械等 144	片側2車線の道路舗装工事現場において、舗装工事中の現場の交通誘導を行っていた被災者が、後進中のタイヤローラーに背後から轢かれたもの。
5	2	20時台	小売業	10人未満	交通事故(道路)	乗物 231	被災者は、勤務終了後、翌日出勤予定の店舗の付近で前泊するために軽自動車を運転していたところ、凍結路面でスリップし、対向車線へはみ出し、トラックと衝突したものの。
5	3	9時台	水産業	10人以上 29人	はさまれ、巻き込まれ、巻	乗物 239	計4名が乗り込んだ漁船で、ホタテの養殖のため船に平行に固定されたケタローブに稚貝を取り付ける作業を行っており、被災者は箱に入った稚貝を他の作業員に手渡す作業に従事していた。巻き上げ機を止めて作業していたが、巻き上げ機が作動しており、ケタローブを固定するアームと巻き上げ機の間で挟まれていたもの。
5	2	14時台	その他の事業	50人以上 99人	墜落、転落	用具 371	被災者が屋根に積もった雪庇を落とす作業を行うため、はしごを昇降していたところ、はしごから墜落したものの。
5	4	13時台	清掃・と畜業	10人未満	はさまれ、巻き込まれ、巻	一般動力機械 169	堆肥の発酵とふるい分けを行う施設内で、被災者は、堆肥とゴミを選別する機械と、当該機械の覆いの中で、意識のない状態で発見されたもの。
5	5	9時台	清掃・と畜業	10人以上 29人	飛来、落下	一般動力機械 169	客先の工場にあるタンクの内部を高圧洗浄水を用いて清掃する作業において、高圧洗浄車の横で機械操作を行っていたところ、高圧洗浄車のポンプから圧送用のホースが外れ、ポンプ内部より噴き出した高圧洗浄水が被災者の頭部に直撃したものの。

令和5年 その他の業種における死亡災害

発生年	発生月	時刻	業種	規模	事故の型	起因物	災害の状況
5	5	21時台	その他の事業	30人以上 49人	はさまれ、巻き込まれ	動力運搬機 2 2 1	建設工事現場において、一般車両の交通誘導を行っていた警備員である被災者が、荷の搬入のために現場内で後進していたトラックに背後から轢かれたもの。
5	6	11時台	畜産業	10人以上 29人	交通事故（道路）	動力運搬機 2 1 1	大型トラックで片側1車線の緩やかな左カーブを走行していたところ、対向車線にはみ出し、対向車線を走行中のバスと正面衝突したもの。
5	6	11時台	道路旅客運送業	100人以上 299人	交通事故（道路）	動力運搬機 2 1 1	都市間バスで片側一車線の一般道を走行していたところ、対向車線にはみ出してきたトラックと正面衝突したもの。
5	7	9時台	その他の事業	50人以上 99人	交通事故（道路）	動力運搬機 2 2 1	工事現場の出入口で、資材の搬入に来た積載型トラッククレーンの後進を誘導していた被災者は、歩道と車道の段差を解消するために設けたスロープがずれたため設置し直していたところ、停車していた積載型トラッククレーンが後進し、ひかれたもの。
5	7	11時台	その他の接客	10人以上 29人	転倒	乗物 2 3 9	被災者は、芝生に孔を開けるための作業車（エンジン式3輪、3段変速MT車）に乗り、カート用の道路（幅員2.1m）を走行中、下り坂の右急カーブの直後、右側に横転し、車体の右側面と路面との間に頭をはさまれたもの。
5	7	20時台	その他の接客	100人以上 299人	墜落、転落	用具 3 7 1	終業時刻後になっても帰宅していない被災者を捜索したところ、建物内で横たわっている状態で発見され、数日後死亡したもの。現場にははしごが倒れており、床には血痕があった。
5	7	8時台	その他の事業	30人以上 49人	高温・低温との接触	環境等 7 1 5	ボイラー室内においてボイラー運転業務を行っていた被災者が、机に伏せる状態で発見され、その後病院に救急搬送されたが、脱水症状があり、同日死亡したもの。
5	8	1時台	その他の事業	10人未満	交通事故（道路）	乗物 2 3 9	被災者は、建設現場へ建築用部材を搬送する輸送トレーラーの先導のため、輸送トレーラーの10km先を走行しながら無線により伝達する業務を行っていたところ、緩いカーブに差し掛かった際に対向車線にはみ出し、対向車線を走行中のタンクローリーと正面衝突したもの。
5	9	9時台	その他の接客	50人以上 99人	転倒	一般動力機械 1 6 9	被災者は、傾斜約40度の法面において、法尻から高さ約55cmの位置をエンジン付き手押し芝刈機にて芝刈り作業中、芝刈機が横転し、芝刈機とともに法面下の川に転落した際、芝刈機の回転歯で頭部に創傷を負ったもの。

死亡労働災害の概要(令和5年9月把握分)

発生年	発生月	時刻	業種	規模	事故の型	起因物	災害の状況
5	9	9時台	その他の接客娯楽業	50人以上99人	転倒	一般動力機械 1 6 9	被災者は、傾斜約40度の法面において、法尻から高さ約55cmの位置をエンジン付き手押し芝刈機にて芝刈り作業中、芝刈機が横転し、芝刈機とともに法面下の川に転落した際、芝刈機の回転歯で頭部に創傷を負ったもの。
5	9	4時台	道路貨物運送業	50人以上99人	交通事故(道路)	動力運搬機 2 3 1	被災者は、自社から輸送のためトレーラトラックを運転し国道を走行中、何らかの原因で横転し、電柱に激突した。トレーラーヘッドの上半分が炎上し、死亡したもの。